

「ガーラ」と「ソフトバンク・モバイル・テクノロジー」が  
モバイル端末向け掲示板セキュリティシステムのASPサービスで提携

2000年 8月28日

株式会社ガーラ

ソフトバンク・モバイル・テクノロジー株式会社

< 発表内容概要 >

日本最大級の無料会員制コミュニティ「ガーラフレンド」(会員数累計62万名)を手掛ける株式会社ガーラ(渋谷区 菊川 暁 代表取締役社長)は、モバイル端末によるインターネットサービス事業を支援するソフトバンク・モバイル・テクノロジー株式会社(港区 鍛冶 豊顕 代表取締役)と共同でモバイル端末向け電子掲示板への不適切投稿を自動で規制する「CyberCOPS」ASPサービスを10月より開始する。

< 発表内容詳細 >

● 背景

インターネットにアクセスできる携帯電話が急速に普及している。これに伴ってモバイル・プラットフォームを利用したサービス事業が急速に拡大しつつある。中でも、掲示板・チャットや出会い系のサイトは若年層を中心に非常に人気が高く、常にアクセスランキングの上位に位置しているが、放置状態では覚せい剤や拳銃販売等、違法商品・薬物の販売や、レイプ勧誘・未遂事件など現実の犯罪への発展、また、実名による個人、または企業への誹謗、中傷などトラブルが多発している。このようなトラブルが発生した場合、サイトのイメージダウンは避けられないばかりでなく、社会的にも投稿内容の管理が求められていることから、サイト運営者にとっては投稿内容の管理は重要な課題となっており、同時に大きな負担になっており、「自動で管理できる仕組み」の提供が求められている。

● 商品概要

「Cyber COPS」は、掲示板の会員規約において禁止されている内容を投稿時に事前にフィルタリングして、掲載を拒否したり、管理者に通知するシステムで大手ポータルサイトやISP(インターネット接続プロバイダー)等を中心に続々と導入が進んでいる。今回開発されるASPサービスは「CyberCOPS」専用サーバーをソフトバンク・モバイル・テクノロジー(株)のデータセンター内に設置し、インターネットを通じて複数のサイトにサービスを提供するもの。従来のサービスはサイトのOSやプログラム言語等に合わせてカスタマイズ費用が発生するため、規模が大きいサイトが導入するのは難しい面があったが、ASPサービスはカスタマイズフィーが発生しない上、設備を共有化することでサービス提供料金を抑えることが可能となり、幅広い顧客を対象とできるようになった。

● 役割分担

(株)ガーラが所有するCyberCOPSのシステムをベースにモバイル端末対応ASPサービスのシステム開発を両社共同で行う。また、ASPサービスのサーバー保守管理に関しては最新設備を誇るデータセンターを運営するソフトバンク・モバイル・テクノロジー(株)が担当する。(株)ガーラは日本最大の会員制掲

示板コミュニティ「ガーラフレンド」( <http://www.friend.ne.jp/> ) の運営等を通じて培った安全で誰もが楽しめる「コミュニティ」の設計・運営のノウハウを所有しており、掲示板のセキュリティシステムについて昨年7月に特許を取得している( 特許第2951307号、国際特許についても出願中 )。 ソフトバンク・モバイル・テクノロジー( 株 ) は、携帯電話等のモバイル端末によるインターネットを利用したサービス事業などを、総合的に技術・サービス支援する新会社として2000年5月に設立された。

お問い合わせ

株式会社ガーラ

<http://www.gala-net.co.jp/>

コンテンツセキュリティ事業部 工藤

東京都渋谷区東3-25-11TANGO33ビル3F

TEL:03-5778-0321 FAX03-5778-0340

Kudo@gala-net.co.jp

ソフトバンク・モバイル・テクノロジー株式会社

営業部 木村

東京都港区赤坂4-1-31アカネビル5F

TEL:03-5575-7891 FAX:03-5575-7430

yoskimur@softbank.co.jp

[Homeへ戻る](#) | [Press Release](#)